

A.雑誌所収

No.	タイトル	掲載誌	刊行年月	出版社	備考
1	周防灘—中津市の視点から	ジュリスト臨時増刊	1973. 5	有斐閣	
2	立て、日本のランソのヘイよ!	終末から6	1974. 4月号	筑摩書房	単行本化
3	立て、日本のランソのヘイよ!	終末から7	1974. 6月号	筑摩書房	
4	立て、日本のランソのヘイよ!	終末から8	1974. 8月号	筑摩書房	
5	立て、日本のランソのヘイよ!	終末から9	1974. 10月号	筑摩書房	
6	砦に拠る 築城の章	文芸展望 春	1976. 4月号	筑摩書房	
7	砦に拠る 勝鬨の章	文芸展望 夏	1976. 7月号	筑摩書房	
8	砦に拠る 争訟の章	文芸展望 秋	1976. 10月号	筑摩書房	
9	砦に拠る 落城の章	文芸展望 冬	1977. 1月号	筑摩書房	
10	砦に拠る 王国の章	文芸展望 春	1977. 4月号	筑摩書房	
11	裁判の恐ろしさ	群像	1990. 6月号	講談社	
12	事実と虚構	群像	1991. 12月号	講談社	佐木・鎌田
13	大赤字の勝訴	群像	1997. 3月号	講談社	
14	たえまない<知の営為>	群像	1997. 10月号	講談社	
15	沈黙の人	群像	1997. 11月号	講談社	
16	沈黙の人	群像	1997. 11月号	講談社	
17	26のままにいるような	群像	1997. 12月号	講談社	
18	さながら月面図のような	群像	2000. 10月号	講談社	
19	同じ空気の中で	群像	2000・12月号	講談社	
20	狼煙を見よ 東アジア反日武装戦線狼部隊	文藝 冬	1986. 11	河出書房新社	単行本化
21	故郷を出ず	文藝 春	1996. 2	河出書房新社	
22	怒りていう、逃亡にはあらず	文藝 夏	1993. 5	河出書房新社	単行本化
23	汝を子に迎えん	文藝 冬	1996. 11	河出書房新社	単行本化
24	最高裁第二小法廷へ	季刊いま、人間として	1982. 6	径書房	
25	あなたと手を結ぶ草の根市民のひとり	季刊いま、人間として 7	1983. 12	径書房	
26	『草の根通信』の光と影	思想の科学 No.28	1983. 2	思想の科学社	
27	周防灘総合開発反対のための私的 勉強ノート	月刊地域闘争 24	1972. 10	ロシナンテ社	
28	豊前火力反対運動における環境権	月刊地域闘争 30	1973. 4	ロシナンテ社	
29	諭吉の里から 1 公園自慢	季刊自然と文化 21	1988. 6	日本ナショナル トラスト	
30	諭吉の里から 2 居残った者	季刊自然と文化 22	1988. 9	日本ナショナル トラスト	
31	諭吉の里から 3 広辞苑から消えた	季刊自然と文化 23	1988. 12	日本ナショナル トラスト	
32	諭吉の里から 4 父の肖像	季刊自然と文化 24	1989. 3	日本ナショナル トラスト	
33	諭吉の里から 5 小さな干潟と大きな干潟	季刊自然と文化 25	1989. 6	日本ナショナル トラスト	

No.	タイトル	掲載誌	刊行年月	出版社	備考
34	諭吉の里から 6 小さな祭事情	季刊自然と文化 26	1989. 9	日本ナショナル トラスト	
35	諭吉の里から 7 まげを切らなかった人	季刊自然と文化 27	1989. 12	日本ナショナル トラスト	
36	諭吉の里から 8 日本最初の歯科医	季刊自然と文化 28	1990. 3	日本ナショナル トラスト	
37	『草の根通信』のこと	市民創刊号	1975. 9	文化社	
38	蜂の巣砦に起つ室原知幸	市民	1976. 3月号	れんが書房 新社	
39	石がまんじゅうになっても反対する	80年代別冊 4	1981. 12	野草社	
40	闘いの現場	クリティーク12	1988. 7	青弓社	
41	愛されるための皇室民営化	朝日ジャーナル増刊	1989. 1	朝日新聞社	
42	死を語る死を想う	アサヒグラフ	1989. 3. 17	朝日新聞社	
43	甲山事件、無謀なるかな検察の再度 の控訴	論座	1998. 7月号	朝日新聞社	
44	少しビンボーになって競争社会から 降りようよ	RONZA	1997. 4月号	朝日新聞社	
45	現実を変えたノンフィクション 松川裁判	週刊朝日百科世界の文 学50	2000. 7	朝日新聞社	
46	有罪となることを恐れず	潮	1979. 6月号	潮出版社	
47	河口へ	潮	1995. 4月号	潮出版社	
48	利用価値を問うのではなく	伝統と現代54	1978. 9月号	伝統と現代社	
49	利用価値を問うのではなく	伝統と現代54	1978. 9月号	伝統と現代社	
50	原発のある里	現代農業増刊号	1988. 9月 増刊号	農文協	
51	やめないでほしいコール	彷徨月刊	2001. 5月号	弘隆社	
52	東アジア反日武装戦線の闘いをどう 受けとめたか	インパクション34	1985. 3	インパクト 出版会	
53	彼らの視線を感じ続けねばならない	インパクション41	1986. 5	インパクト 出版会	
54	『ルイズ その旅立ち』	ふくろうが翔ぶ 9	1999. 3	ふくろうの会	
55	火力発電所反対運動を通して	法学セミナー増刊 現代の警察	1980. 10	日本評論社	
56	一番小さな「崩御」だったが	法学セミナー増刊 検証・天皇報道	1989. 10	日本評論社	
57	天地うるわし	日出生台 ピースアクション	2001. 5	ローカルネット 大分日出生台	
58	強制退去・歩く孤影	日出生台 ピースアクション	2002. 7	ローカルネット 大分日出生台	
59	東アジア反日武装戦線と私		1986. 2	オデッサ書房	
60	噫！	ガサ国賠 一審判決資料集	1997. 2	不当捜索押収 連絡会	

B.単行本所収

No.	タイトル	掲載誌	刊行年月	出版社	備考
61	名のない手紙 抄	日本の名随筆36	1994. 2	作品社	
62	雪乞いの里	日本の名随筆51	1987. 1	作品社	
63	花びら釣り	日本の名随筆65	1988. 3	作品社	
64	風成の女たち 曙光	思想の海へ24	1991. 2	社会評論社	
65	いのちの火	現代童話5	1991. 3	福武文庫	
66	いつになったら赤字になるのか	「ミニコミ」の同時代史	1985. 10	平凡社	
67	「環境権」を豊前海から見る	自然保護事典2海	1995. 8	緑風出版	
68	失いたくない大切な自然	埋もれた楽園	1993. 10	講談社	
69	解説	わたしたちの涙で雪だるまが溶けた	1995. 4	梓書院	
70	ヒョーマン亭さんへ	瓢鰻まんだら	1994. 4	農文協	
	さよなら前田俊彦さん	瓢鰻まんだら	1994. 4	農文協	
71	東アジア反日武装戦線 逮捕から一五年	反日思想を考える	1991. 1	軌跡社	
72	警視庁めざまみろ！	気に入らぬ奴は逮捕しろ	1990. 12	社会評論社	
73	晴れての日に	もぐら道3000日	1986. 1	柘植書房	
74	『豆腐屋の四季』から『狼』まで	こみち通信9. 10合併号	1987. 1	径書房	
75	人へのやさしいまなざし	島に生きる	1990. 7	インパクト 出版会	
76	人間性のよみがえりに目を	子よ、蘇れ	2005. 10	明石書店	
77	「峠」に視座を据えて	峠をあるく	1987. 3	ちくま文庫	
78	これは<熱いノンフィクション>だ	隔された公害	1991. 1	ちくま文庫	
79	清貧には遠いビンボーながら	清貧の生きかた	1997. 1	ちくま文庫	
80	ゴミに埋もれないために	ゴミにまみれて	2000. 5	ちくま文庫	
81	地方作家からのエール	親と子と教師への手紙	1989. 1	現代教養文庫	
82	人の精神の輝きを見る	未決囚十一年の青春	1984. 7	現代教養文庫	
83	解説	出ニッポン記	1995. 4	現代教養文庫	
84	解説	郵便屋	1994. 7	河出文庫	
85	パンドラの箱をあけた人	原子力は誰のものか	2002. 1	中公文庫	

C.論文

No.	書名	論文タイトル	著者	出版年月	所蔵場所
86	無名者の歌	さまざまな人生の歌 三	近藤芳美	1974. 6	
87	人生のうた	松下竜一の孤独な怒り	佐高 信	1994. 4	
88	わたしを変えた百冊の本	国賊の子の抑圧された人生『ルイズ』	佐高 信	2002. 5	
89	ひとりのひとりのいのち、ひとりひとりの人生	松下竜一を送る	佐高 信	2005. 7	
90	現代を読む	涙を誘う漁村の女の闘い『風成の女たち』	佐高 信	1992. 9	
91	群青の譜	虹の語り部	道浦母都子	2000. 6	
92	ルポルタージュの発見	『砦に拠る』	鎌田 慧	1980. 5	
93	ぼくは人びとに会った	くらやみの思想を	小中陽太郎	1984. 10	
94	ミニコミ戦後史	書き手の集団『草の根通信』	丸山 尚	1985. 7	
95	入浜権の思想と行動	五分の虫にも一寸の魂 豊前、中津	本間義人	1977. 8	
96	心に生きる本	もっと売れてほしい、社会派エッセイ『小さな手の哀しみ』	今井美沙子	1997. 1	
97	男たちの天地	志を高く、つましく暮らす 記録作家	今井美沙子 中野章子	1997. 8	
98	絶望禁止	自分の生き方を通していく くしかない	斎藤貴男	2004. 7	
99	月刊地域闘争73. 8	毎日毎日ビラを配った半月間	釜井健介	1973. 8	
	月刊地域闘争73. 8	自治体という名の他人には…	ノリ・ハドル他	1973. 8	
100	思想の科学94. 11.	草の根通信	(浩)	1994. 11	
101	ぱろる12	『砦に拠る』松下竜一その 仕事15	近藤志乃	2001. 11	
102	出版ニュース 97. 10. 中旬	底ぬけビンボー暮らし	貝原 浩	1997. 10	
103	記録98. 11	松下竜一の仕事	佐高 信	1998. 11	
104	清流98. 2.	草の根で見つけたビン ボーの楽しみ方	佐藤徹郎	1998. 2	
105	週刊文春96. 10. 17号	著者と60分『底ぬけビン ボー暮らし』		1996. 10	

D.周辺

No.	書名	論文タイトル	著者	出版年月	所蔵場所
106	耶馬の里ばなし		松下康子	1986. 1	
107	微笑みの勝利		小澤千鶴子	1981. 11	
108	海の歌う日		伊藤ルイ	1985. 10	
109	日本の名随筆 97娘	『新しき女の道』	伊藤ルイ	1990. 11	
110	法学セミナー増刊	裁判官よ、「普通の人」になることを恐れるな	伊藤ルイ	1983. 7	
111	女たちの反原発	この暴力的なもの	伊藤ルイ	1989. 3	
112	いま、人間として 創刊第二巻	ヘンな大人たち	梶原玲子	1982. 9	
113	思想の科学92. 3. 150	魔がさず	梶原玲子	1992. 3	
114	原発から風が吹く	(推薦文)	橋爪健郎編著	1998. 5	
115	私の反核日記		西田 勝	1998. 7	
116	反原発マップ	中川高志「チャンスはある」のだろうか	西尾 猷編	1982. 8	
117	原子力神話の崩壊		土井淑平	1988. 4	
118	反核・反原発・エコロジー	(推薦文・草の根通信連載)	同上	1986. 12	
119	日出生台ピースアクション2004	松下竜一さんの思いをつないで	渡辺ひろ子	2004. 12	
120	新しい中世がやってきた!		山口 泉	1994. 12	
121	出版ニュース 97. 12. 中旬	山口平明 『娘天音妻ヒロミ』	貝原 浩	1997. 12	
122	通販生活特別付録	どろんこサブウ		1999. 10	

E.その他

No.	書名	論文タイトル	著者	出版年月	所蔵場所
123	松下竜一関連資料(複写資料)				ファイル1冊